

## 三宅島の現状（その59）

平成15年7月25日  
三宅村現地災害対策本部

### 【気象及び火山活動状況】 7月11日から7月24日

この期間は、梅雨前線が伊豆諸島から日本海にかけて停滞したため、曇りや雨の日が多く、前線上を低気圧が通過した14日には強い雨が降り、日降水量は50ミリから80ミリに達しました。

火山の活動状況は、この期間に三宅島近海を震源とする有感地震はありませんでした。噴煙の状況は雲のため観測できない日が多くありましたが、15日には白色の噴煙が火口上600mまで上がっているのが観測されました。

火山ガス(SO<sub>2</sub>)の放出量調査は、22日に東京消防庁の協力により、約6,700トン/日から11,000トン/日を観測しました。

島内のガス濃度は(SO<sub>2</sub>)は15日三宅島空港で7.9ppm、21日役場で5.5ppmを観測しました(東京都環境局観測)

### 【梅雨の合間】

梅雨空の合間を縫って差し込む夏の陽が、三宅島の甦る木々の緑・草花や海を美しく照らし出しています。

夾竹桃は島内のあちこちでみかけることができ、白やピンクの花が陽に輝きあでやかで、特に、図書館前バス停そばに咲く夾竹桃は、白い花をいっぱい見事に咲かせています。また、今崎海岸道路や伊豆岬サイクリングロードでは、ハマカンゾウが咲き乱れ、海風にゆれるダイダイ色の花が遠くから眺めることができ、海の青さと相まって、とても美しい眺めです。

昨年、台風や高波で崩れた長太郎池周辺の復旧工事が、急ピッチで進められています。少し深くなった長太郎池は、夏の日差しが海底を映しだし、潮のひいた日にはシュノーケリングが楽しめそうです。

雄山の噴火から3年が経ち、降灰や火山ガスで枯れたかと思われた木々にも、若々しい芽が出はじめました。三宅島の自然が、この災害に負けず少しずつ蘇えってくる力を感じます。

### 【滞在型および日帰り帰宅事業の実施状況】

#### (1) 滞在型帰宅事業の実績

7月12日から7月15日	神着地区	参加者	138名
7月19日から7月22日	阿古地区	参加者	119名

#### (2) 日帰り帰宅の実績

7月17日	伊豆・伊ヶ谷	参加者	103名
7月24日	神着地区	中止	

- A** 現時点で長期的影響の目安に達している観測点
- B** 現時点で長期的影響の目安に概ね達しているが、今後の推移を注意深く見守る必要がある観測点
- C** 現時点で長期的影響の目安に達していない観測点
- 現時点で長期的影響の目安に達している観測点であるが、高感受性者が注意を要する月平均時間(分)

伊ヶ谷老人福祉館		
長期	年平均値(ppm)	0.05
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	8.0
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	2,544
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,372
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	130
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

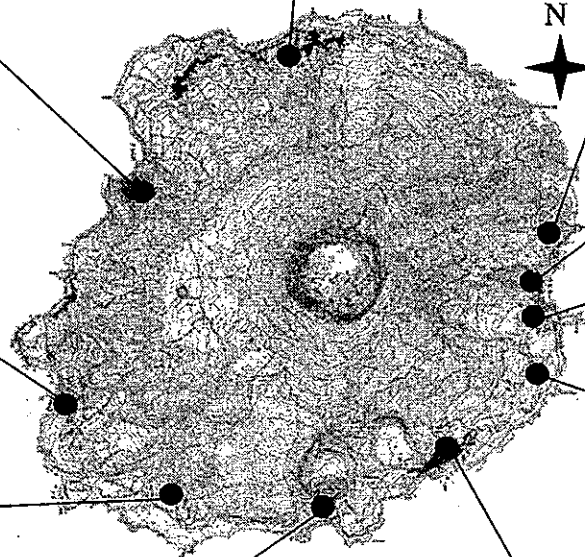
三宅支庁		
長期	年平均値(ppm)	0.01
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	2.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	692
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	230
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	8
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

逢の浜温泉		
長期	年平均値(ppm)	0.12
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	16.9
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	4,293
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,945
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	581
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	26

三池消防器具置場		
長期	年平均値(ppm)	0.26
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	28.9
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	8,805
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	4,800
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,104
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	143

阿古港船客待合所		
長期	年平均値(ppm)	0.04
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	7.4
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	2,113
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,005
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	86
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

三宅村役場		
長期	年平均値(ppm)	0.29
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	23.9
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	8,590
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	6,301
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,605
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	203



薄木生コン工場		
長期	年平均値(ppm)	0.12
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	16.4
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	4,050
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	2,300
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	278
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	1

三宅島空港		
長期	年平均値(ppm)	0.17
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	17.2
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	5,987
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	4,139
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	679
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	74

アカコッコ館		
長期	年平均値(ppm)	0.03
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	5.4
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	1,374
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	501
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	48
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

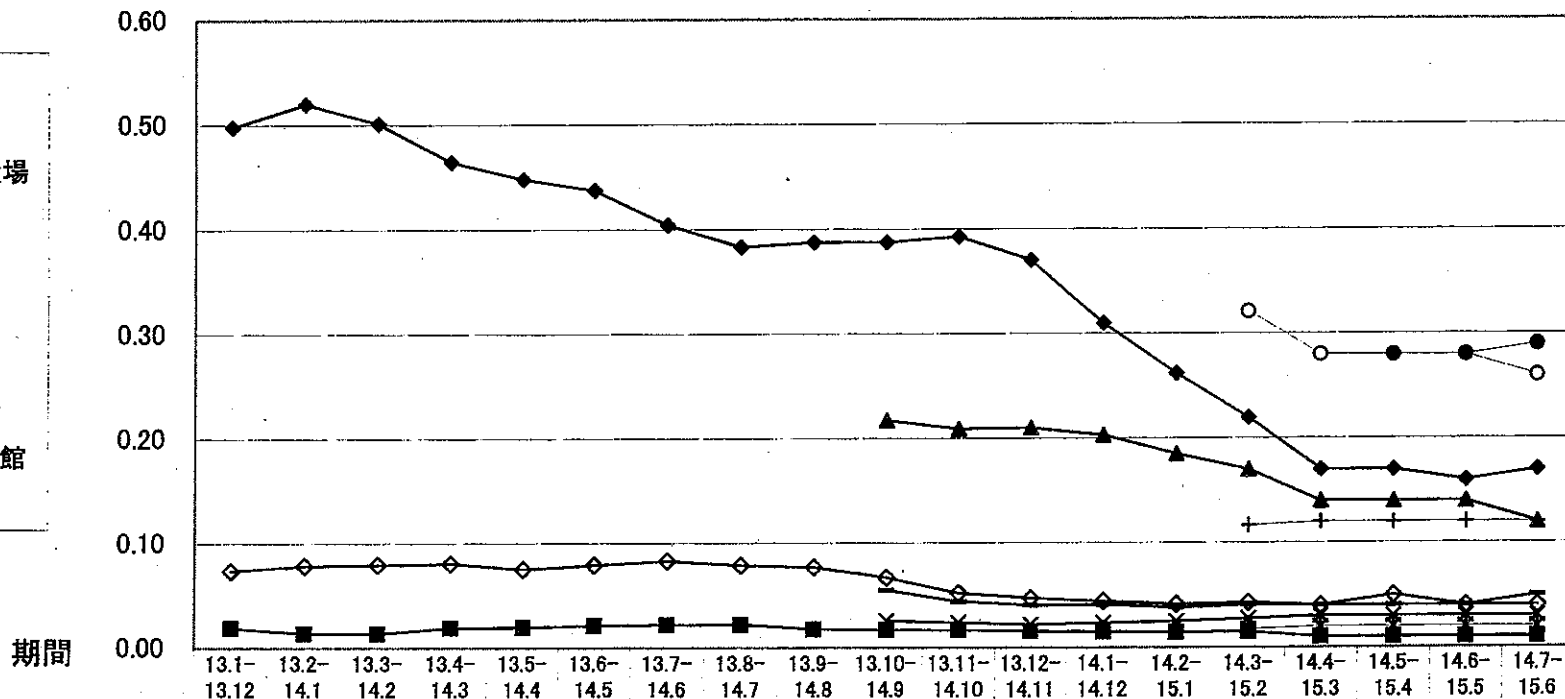
坪田公民館		
長期	年平均値(ppm)	0.02
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	2.6
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	627
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	285
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	49
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	3

\* データは平成14年7月1日から平成15年6月30日まで。

二酸化硫黄濃度の目安に照らした各観測点の状況

濃度(ppm)

- 三宅支庁
- ▲ 逢の浜温泉
- 三池消防器具置場
- ◆ 三宅島空港
- \* 坪田公民館
- × アカコッコ館
- + 薄木生コン工場
- ◇ 阿古船客待合所
- 伊ヶ谷老人福祉館
- 三宅村役場



期間	13.1-13.12	13.2-14.1	13.3-14.2	13.4-14.3	13.5-14.4	13.6-14.5	13.7-14.6	13.8-14.7	13.9-14.8	13.10-14.9	13.11-14.10	13.12-14.11	14.1-14.12	14.2-15.1	14.3-15.2	14.4-15.3	14.5-15.4	14.6-15.5	14.7-15.6
三宅支庁	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01
逢の浜温泉										0.22	0.21	0.21	0.20	0.18	0.17	0.14	0.14	0.14	0.12
三池消防器具置場															0.32	0.28	0.28	0.28	0.26
三宅島空港	0.50	0.52	0.50	0.46	0.45	0.44	0.40	0.38	0.39	0.39	0.39	0.37	0.31	0.26	0.22	0.17	0.17	0.16	0.17
坪田公民館															0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
アカコッコ館										0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03
薄木生コン工場															0.12	0.12	0.12	0.12	0.12
阿古船客待合所	0.07	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.08	0.07	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04
伊ヶ谷老人福祉館										0.06	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.05
三宅村役場																	0.28	0.28	0.29

## 火山ガスと健康影響に関する Q&A

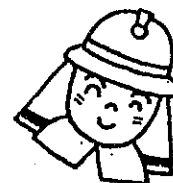
Q 三宅島の二酸化硫黄は、環境基準を満たしていないの？

A 三宅島では二酸化硫黄の観測を続けていますが、10ヶ所で実施した結果(平成15年6月末)、すべての観測点で環境基準を満たしている所はありません。

環境基準とは、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準です。

### <二酸化硫黄の環境基準>

- ・1時間の平均が0.1ppmを超えないこと。
- ・1日の平均が0.04ppmを超えないこと。



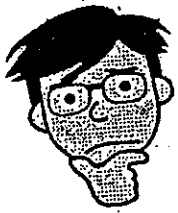
## Q 環境基準を満たさないと三宅島に帰れないの？

A 今年の3月に「三宅島火山ガスに関する検討会」が報告書を出しました。内容は、二酸化硫黄がどのような状況になれば帰島が可能になるのかをまとめたものです。

この報告書の中で、三宅島の特性から環境基準と違った対応が可能としており、

- ① 長期的影響から見た二酸化硫黄濃度の目安達成
- ② 三宅島の安全確保対策の実施
- ③ 火山ガスと健康との関係を理解
- ④ ガス濃度が上昇したときに適切な行動ができる

この4点を満たし、島民の合意を得ることができれば帰島が可能になります。



## Q リスクについて教えて？

A リスクとは、健康影響が「起きる」ではなく、「起きる可能性がある」ということです。

- ・長期間二酸化硫黄を吸い続けると、せきやたんが増えるリスクがある。
- ・ぜんそく患者の場合、発作を誘発し症状が悪化するリスクがある。

これらは、「可能性がある」ということなのです。

平成15年7月23日

## 三宅島の子どもたちの健全育成のため、ご協力をお願いします

三宅村教育委員会  
三宅村立小・中学校



皆様ご承知のように、4月から小・中学生が関与したり巻き込まれたりするショッキングな事件が連続して起こりました。最近の稲城市の小学生監禁事件は、記憶に新しいところだと思います。社会のひずみや、一部大人のゆがんだ姿の反映や影響があるとはいえ、事件にかかわる少年少女たちの低年齢化には大きな危惧をいだかざるをえません。

三宅村在籍の小・中学生たちは、安心して生活できるふるさとを離れ、なじみの薄い土地で努力しています。島にいるときのように地域や大人が子どもを見守り、育む状況は残念ながら難しいのが現状だと思います。

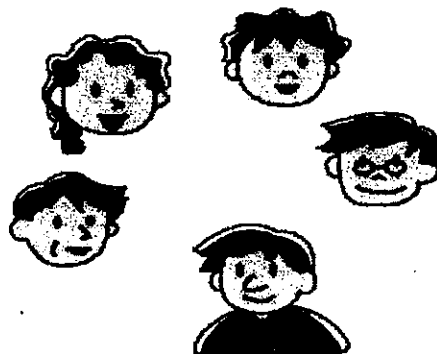
そのような中で、皆様方それぞれの部署やご近所などで、かかわりのある三宅島の子どもたちの健全な成長のために今後もお力を貸していただければ大変ありがたいと思います。顔見知りの子どもたちに、一声かけていただくだけでも事故防止に役立つことがあります。

島の子どもたちを、私たち大人ができるところで守っていけるよう、皆様にご協力をお願いいたします。

なお、三宅村立中学校では夏休み前に保護者に向けて次のようなお願いを配布したり、保護者会等でお話をしていますので参考にいただければ幸いです。

1. お子さまの外出に際しましては、行き先や帰宅時間を聞き、緊急時や非常時の連絡方法を確認してください。
2. 携帯電話やインターネットのハイテク機器やチラシ等による、いわゆる出会い系サイトにかかわる非行や被害には充分ご注意ください。
3. 日頃より事件・事故を回避する具体的な方法についてお子さまと話す機会をつくってください。
4. 学習会の往復、臨海教室の集合場所への往復で事件・事故に巻き込まれないよう、ご配慮をお願いします。
5. 地域によっては暴力事件等が起きています。夜間や遠方への外出等は十分注意をお願いします。
6. お子さまに関して心配なことや気がかりなことなどがありましたら、小さいことでも担任または学校までご相談・ご連絡をください。

連絡先 三宅村立小学校 042・550・9162  
三宅村立中学校 042・550・9268  
三宅村教育委員会 042・550・9149



# からだを動かそう

まず、歩くことから始めます。

一日一万歩をめざして、無理のない距離から、

☆視線は10メートルから15メートル先を見て。

☆あごを引いて。

☆胸を張り、背筋をしっかりと伸ばして。

☆ひじを軽く曲げ、腕をリズムカルにぶつて。

☆歩幅を広げて。

☆早歩きで。

☆かかとから足を着地。

☆水分補給をしっかりと。

※一日一万歩がすすめられるのは、ハーバード大学の調査で、一日一万歩くらいの歩行をしている人が一番死亡

率が低いとの結果が出たからです。

ウォーキングは手軽に始められ、話をしながらでも楽に歩ける程度の運動で、簡単に運動量を増やすことができます。

初めは、通勤や買物の時の10分間ウォーキングから、始めてはいかがでしょうか。

## 正しいウォーキングフォーム

からだに負担をかけない、正しいフォームを見につけましょう。



あごを引く

背筋を伸ばす

肘を軽く曲げる

歩幅を広げる

「保健所だよりで温泉？」とお思いの方もいらっしゃるかもしれませんが、温泉を利用する施設を作るには保健所の許可が必要なのです。また、温泉施設の衛生面での監視指導も行っています。

温泉でゆっくりくつろぎたいけど、時間もお金もかかるし...という方は、東京の温泉はいかがですか？東京にも154か所の温泉利用施設があります。

地域による主な泉質の特徴

23区の温泉は、臨海部周辺に、黒褐色の「黒湯（くろゆ）」と呼ばれる温泉が広く分布しています。メタけい酸や炭酸水素塩類などを含む25℃以下の温泉で、大昔の海水に由来するといわれています。

西多摩地域の温泉は、硫黄を含む無色の温泉が多く、特有の硫黄臭があり、湯あがり後は肌がスベスベになった感じがします。

### 身体と

## 東京の温泉めぐりはいかがですか？

[www.kenkou.metro.tokyo.jp/eisei/s\\_hotspring/tokyo\\_hs\\_top.html](http://www.kenkou.metro.tokyo.jp/eisei/s_hotspring/tokyo_hs_top.html)



泉で高温のものが多く、塩化ナトリウムが豊富なため身体がよく温まります。

### 温泉のプロフィール

どんな温泉に入るのか気にしたことはありませんか？施設には、脱衣所など見やすい場所に、温泉について掲示することが温泉法で義務づけられています。そこには、法律で決められている温泉の成分、禁忌症、入浴上の注意や、適応症、泉温、など、温泉のプロフィールが記載されています。禁忌症や入浴上の注意を守り、温泉の達人をめざしてみませんか？

もっと温泉について知りたい！

東京都健康局環境衛生課のホームページに「東京の温泉」が公開されています。ここで東京の温泉施設所在地もわかります。これであなかも温泉博士。どうぞご利用ください。

# 保健所だより

東京都島しょ保健所三宅出張所 〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL.03(5320)4557 都庁第1本庁舎41F FAX.03(5388)1600

## 三宅島滞在型帰宅事業参加者への

### 保健所からのお願い

この春から、三宅島において島内滞在型の帰宅事業が始まりましたが、もう参加しましたか？それともこれからでしょうか？

慣れない環境での集団生活の上、家に帰ったらやることはたくさんある。そんな中で体調を崩したら、せっかくの帰宅が台無しになってしまいます。

滞在型の帰宅を健康に過ごすためにも次のことなどに気をつけましょう。

◆熱中症・脱水症予防のために水・お茶等の水分を十分に取ります。

◆外で作業するときは帽子などをかぶりましょう。



◆治療の為に毎日薬を服用している方は、忘れずにきちんと服用しましょう。念の為、滞在日数より一日分多く持参しましょう。

◆久々に知り合いに会えて時間を忘れて盛り上がることもあるかもしれませんが、早寝早起き、規則正しい生活を送りましょう。

### 早寝早起き



◆お昼のお弁当は受け取ったらすぐに食べてください。

◆残した弁当は、もったいなく捨ててください。残した弁当を後で食べると食中毒を起す

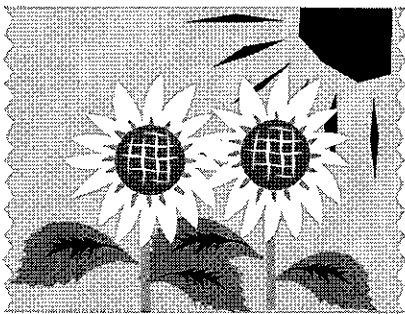
危険があります。

◆食事の前、トイレの後などには、手を石けんでよく洗ってください。



◆天水は飲まないようにしましょう。天水は、行政が消毒などを行って責任を持って給水している水ではありません。掃除や庭の散水など、雑用に用いるには問題ありません。

また、避難以来使用しなかった受水槽を経由した水も飲まないようにしましょう。



平成15年夏号 No.272

R100 白紙配合率100%

# 食中毒予防

うつつしい梅雨があけると、いよいよ夏本番です。この季節はまた一年のうちで最も食中毒を警戒しなければならぬ季節でもあります。食中毒というと、レストランや旅館などの飲食店での食事が原因と思われるがちですが、毎日食べている家庭の食事でも発生しています。ただ、家庭での発生は症状が軽かったり、発症する人が1人や2人のことが多いことから風邪や寝冷えなどと思われがちでなかなか食中毒とは気付かれません。



平成14年度に都内の保健所に届けられた食中毒のうち家庭を原因とするものは9件(患者数35名)です。しかし実際にはそれよりももっと多くの食中毒が発生しているのかもしれない。今年の夏を健康に過ごすため、食中毒の予防方法を十分理解し、しっかりとした対策をとっていきましょう。

食中毒を防ぐ6つのポイント

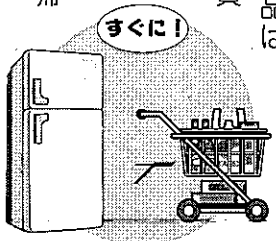
## ポイント1 食品の購入

●表示ラベルで賞味期限等の日付、生食用・加熱調理用の区別、アレルギー

―物質が含まれているかどうかなどをよく確認しましょう。

## ●要冷蔵・冷凍品は一番最後に買い、氷などで保冷するか、寄り道をせず、まっすく家に帰っていきましょう。

## ポイント2 家庭での保管



●要冷蔵・冷凍品はすぐに冷蔵庫に入れます。

●冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に維持することが目安です。

●冷蔵庫は整理整頓をし、定期的に清掃しましょう。

●冷蔵庫の詰めすぎに注意しましょう。目安は7割です。

## ポイント3 下準備

●台所を見渡して見ましょう。ゴミは捨ててありますか? タオルやフキンは汚れてませんか? 石鹸は用意していますか? 調理台の上は作業がしやすいようにかたずけていますか? もう一度チェックしましょう。

## ポイント4 残った食品

●残った食品はきれいな器具、皿を使って保存しましょう。

●残った食品は早く冷えるように、浅い容器に小分けして保存しましょう。

●時間が立ちすぎたら思い切って捨てましょう。

●ちよつとでも怪しいと思ったら、食べずに捨てましょう。口にいれて確かめるのはやめましょう。

食中毒予防の3原則は「付けない、増やさない、やつつける」です。「6つのポイント」はこの3原則から成り立っています。これらのポイントをきちんと守ること、家庭から食中毒をなくしましょう。

それでも、もし、おなかが痛くなったり、下痢をしたり、気持ちが悪くなったりしたら、すぐにお医者さんに相談しましょう。



## 夏を健康に過ごしましょう

さあ、梅雨も明けていよいよ夏本番。ギラギラと照りつける日差し、ムックとするほどの温気。

夏の暑さに負けないうち、健康に過ごしましょう。

## 生活リズムをできるだけ変えないで

暑くなると、身体を動かすのが面倒になり、家にとじこもりがちになります。休み過ぎはかえって体調を崩してしまう元になります。

暑くても、規則正しい生活を続けましょう。

## 暑さをこらえよう

暑いときに外出や運動をすると、日射・輻射による脱水や熱中症の危険があります。

朝・夕方の比較的涼しい時間帯に散歩をするのもよいでしょう。水分の補給はいつも忘れずに。

## 冷房病をかくく予防



電車・バス・お店など冷房がよく効いて快適ですが、一歩外に出るとまた、蒸し暑さになるんざり。

身体も、暑さを涼しさの繰り返しでまわってしまいます。

お出かけのときは、薄手の長袖などを入れておき、こまめに「自身で温度調整をしましょう」。

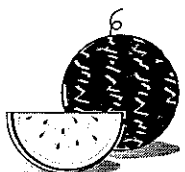
通常、室内外の温度差は5℃以内がよいといわれています。

この温度差を目安に室内を冷やし過ぎないようにしましょう。

また、冷房の効いている場所は、思ったよりも乾燥しています。

乾燥は、のどをいため風邪を引きやすくなります。

そして、一日の疲れを癒すために、ぬるめのお風呂にゆったりとつかると効果的です。



# 家庭でできる

●なまの肉、魚、卵の調理をした後は手を洗いましょう。途中トイレに行ったら後の手洗いも忘れずに!

●調理に使った器具は熱湯で殺菌し、フキンは漂白剤に漬け込み殺菌しましょう。



## ポイント4 調理

●加熱調理する食品は十分加熱しましょう。加熱を十分行えば、食中毒菌がいても殺すことが出来ます。めやすは中心部の温度が75℃で1分以上加熱することです。

●調理を途中でやめると、細菌が食品に付着したり、増えたりします。途中でやめる時は冷蔵庫に入れるようにしましょう。

## ポイント5 食事

●食事の前には手を洗いましょう。

●清潔な手で、清潔な器具を使い、清潔な食器に盛り付けましょう。

●温かく食べる料理は常に温かく、冷やして食べる料理は常に冷たくしておきましょう。目安は湯から料理は65℃以下、冷たい料理は10℃以下です。

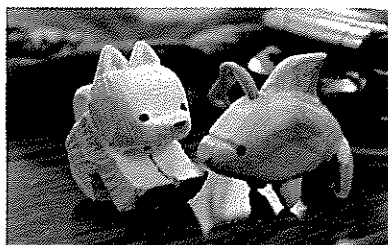
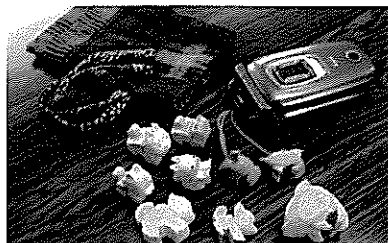


趣味拝見

今年度から場員の仲間入りをした森下さんは、とても手先が器用で、昼休みなど、気が向くと小さな木彫り細工を作っています。得意なのは子犬やイルカで、完成品は希望者に配ります。

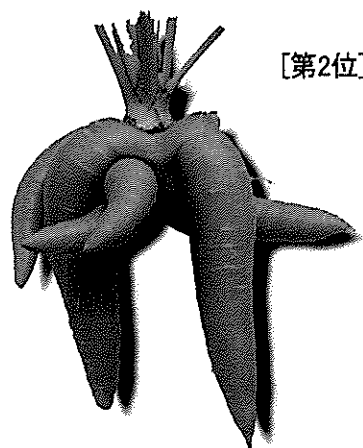
てっきり長年の趣味かと思ったのですが、避難後、「三宅島噴火災害動物救援本部」に勤めていたとき、犬や猫の世話をしていた、ふと思いついて始めたそうです。

これからも、レパートリーを増やして、島民の心を和ませるこの楽しい趣味を続けて行って欲しいと思います。

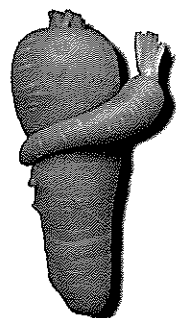


今年の珍品コンテスト 人参の部 上位三品

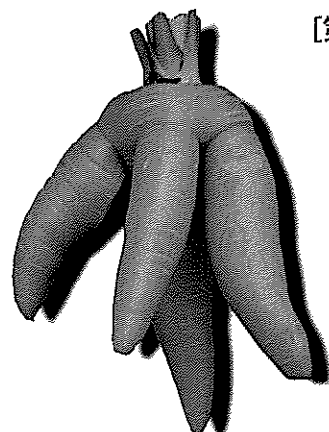
(総括) 今年は力作ぞろいでした。



【第2位】



【第1位】



【第3位】

来場者紹介

【見学等】

- ・東京ふれあい教育研究所々長 三信巖さん外1名
- ・元三宅児童・生徒支援センター 奥住仁志さん
- ・(小笠原母島の農家の方)小松広子さん  
山中みさ子さん、稲垣ますみさん
- ・沖山州市さん、沖山礼子さん、沖山マキさん(稲城市在住:阿古)
- ・高松守さん、高松トシエさん(府中市在住:阿古)

- ・日本大学大学院生 杉山愛さん

【取材等】

- ・文化人類学者 コナー・ブレインさん

(順不同)

「げんき農場へ来るには」

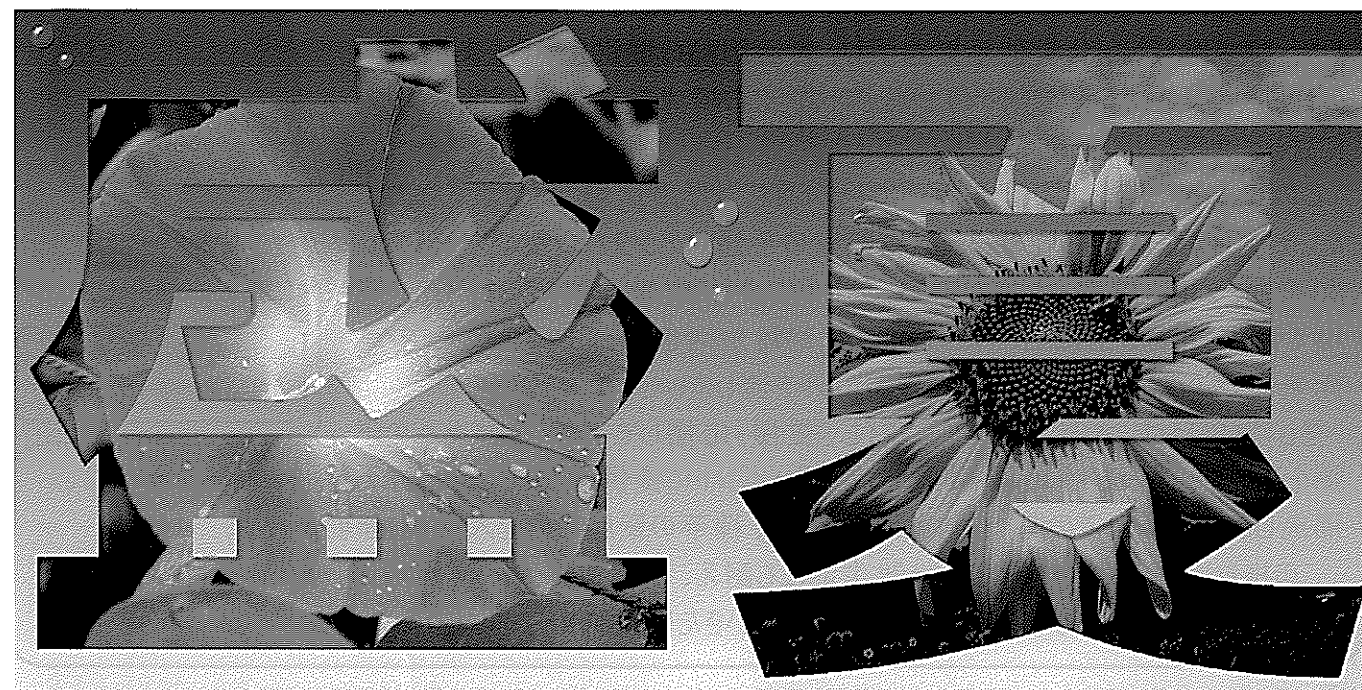
JR八王子駅北口『12番』乗り場、または京王八王子駅『4番』乗り場より、『稲荷坂下』バス停で下車徒歩約10分。「ひよどり山中学校」のすぐそばです。  
※両乗り場とも「純心女子学園」行きは2系統ありますので、「稲荷坂下」を通るか乗車の際にお尋ねください。

三宅島「げんき農場」だよりのバックナンバーは、三宅島のホームページ「村民の広場」の「げんき農場情報」でご覧になることができます。インターネットを利用できる方は是非ご覧ください。

「村民の広場」アドレス [http://www.miyakemura.com/hiroba\\_index.htm](http://www.miyakemura.com/hiroba_index.htm)

三宅島「げんき農場」だより

発行元 三宅島「げんき農場」  
所在地 八王子市宇津木町236-1  
Tel&Fax: 0426 - 27 - 4355  
e-mail: genki-farm@nifty.com



梅雨が明け、農場も夏本番。夏の花ヒマワリが太陽の光に輝いています。

農場の近況

作物は順調に生育中



入梅の雨は農家にとって恵みの雨です。今年は適度な雨に恵まれ、特に赤芽芋は順調に生育しています。



今の時期は除草、追肥、土寄せと作業が続きます。



アシタバ畑も若株・親株とも順調に育っています。



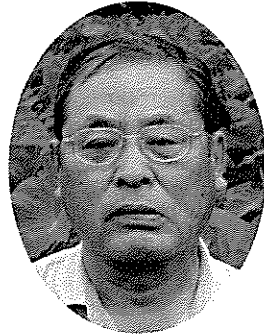
場員の声 < 夏の拡大版 >

島を離れて3年目の月日が流れようとしています。噴火による島外避難とは言え、当初は一週間程度、長くて3ヶ月と考え、何も持たず島を離れてきました。都が用意した公営住宅に入居し、生活用品の提供を受け、また全国の皆さんの支援を受けて数ヶ月が過ぎた頃、この噴火災害は長期間の闘いになると予感がしてきました。

このような時、避難した翌年の2001年4月に「げんき農場」が開設されました。その1年目は荒れ地の開墾と島特産の芋類やアシタバの栽培に追われましたが、気候・気温・土壌が違い、島と同じように出来るのか不安でした。農場で働く島民は、全国各地に散らばって避難生活を送っている島の人達へ、元気で頑張っていることを発信できると、汗を流しました。

そして2年目は、さらに生産量を多くし、支援・応援して下さいました方々への感謝を込めて、都及び各地域で開催しているイベントに提供することが出来ました。2003年の今年、帰島したときに、島での農業がすぐ出来るよう、種芋の量産に力を入れています。

このような状況の中で、長期の避難生活にも耐え、活路を見いだすことが出来るのも、各関係機関のお陰と感謝しております。これからも頑張っていきたいと思ひます。



横倉 三雄  
(稲城市向陽台在: 阿古)



伊藤 そよ子  
(八王子市別所在住: 阿古)

最近、あるボランティア通信紙にて『120名を超える帰島ボランティア、支え合う人の輪で生活再建・復興を』との記事を読み、これまでも大勢の人達の善意に支えられて来た月日を思い返しました。多くの方の暖かい心に触れ、胸が熱くなりました。また心強くも感じ、力を頂いた気がします。

皆さんの善意に応えるために私たちに出来ることは、まず希望を捨てないことだと思います。そして心と体の健康に注意し、お互い助け合い、支え合っこの避難生活を乗り切らなければと思います。

ともすればささいなことでも心を悩ませる毎日。せめて仕事場では今まで以上に力と気持ちを合せて、仲良く楽しく、我が家に帰れる日まで頑張ります。

「故郷の 友と行く 磯 夢の中」

げんき農場にお世話になって早いもので3年近くになりました。今、農場に立って畑を見渡すと荒れ地を耕運機で開墾し、農地造成した当時を思い出します。開墾当時は無我夢中で汗を流したものです。

今では土壌は肥えて、何を作っても立派な作物が出来るようになりました。これは三宅島げんき農場の皆さんの汗の結晶であり、足跡だと思います。

あとは一日も早く帰島が実現して、八王子で育った種苗が三宅の大地で植えられる日が来ることを願うだけです。



川口 房歳  
(武蔵村山市在住: 伊豆)

島を離れて2年と10ヶ月。避難してしばらくは働くこともなく、慣れない都会生活に疲れを感じていました。ちょうどその頃、げんき農場での場員の募集を知り、早速応募し採用されました。事務補助や畑仕事など、働く機会を得ることができ、今日に至っています。

「土を触りたい」「芋を作りたい」「働きたい」と願っていた人達も大勢いて、今は農場で思う存分畑仕事ができ、収穫の喜びも味わっています。嬉しいことです。

でも忘れてしまいがちなのは、畑仕事の出来る喜び、開園当初の感激、関係機関への感謝の気持ちです。私自身、慣れてしまったせいか、この頃フツと気が付くと、知らず知らずのうちに出てしまう、不平不満。これは私だけでしょうか？

3年目を迎え、私を含めて、一人一人が初心に帰ってもう一度考えてみるのも良いのではないのでしょうか。島に戻ったときに八王子ではなく、三宅島げんき農場が作れるように!! 頑張りましょう。



脇谷 正美  
(八王子市別所在住: 坪田)

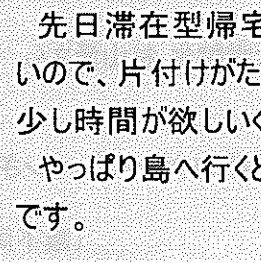
滞在型帰宅をされた方に感想を聞きました



鈴木 美知江  
(国立市在住: 神着)

滞在型帰宅で島に戻ったとき、クリーンハウスで「お帰りなさい」と迎えてもらったことがとても嬉しく、『ああ、島へ帰ってきたんだ』と実感しました。その一言で、このまま島にいたいと言う気持ちがさらに大きくなりました。

食事もおいしく、対応も至れり尽くせりで、まるでホテルに来たような感じでした。3日間の滞在だったので、落ち着いて家の整理をすることができ、参加して本当に良かったと思います。電気も使えたので、また帰って家の整理をじっくりやりたいと、早速次の帰島のことを考えています。



浅沼 正子  
(八王子市上柚木在住: 神着)

先日滞在型帰宅に参加しました。今までのように日帰りではないので、片付けがたくさん出来ました。実際に3泊してみると、もう少し時間が欲しいくらいでした。また参加したいと思います。

やっぱり島へ行くと気持ちが落ち着きます。何回でも帰ってみたいです。



松本 冬  
(八王子市長沼在住: 坪田)

久しぶりに帰った自宅は、思ったほどのネズミの被害もなく、傷んでいるところも少なくて、これならいつでも住めると感じました。今回、電気が通じていたので、家の掃除ははかどりだいぶ綺麗になりました。自宅の周りも伸びていたカヤなどを刈り払って、風通しを良くすることができました。機会があれば是非また帰りたいと思います。

宿泊施設の職員の方々の対応、食事とも納得のいくもので満足しました。お世話になりました。